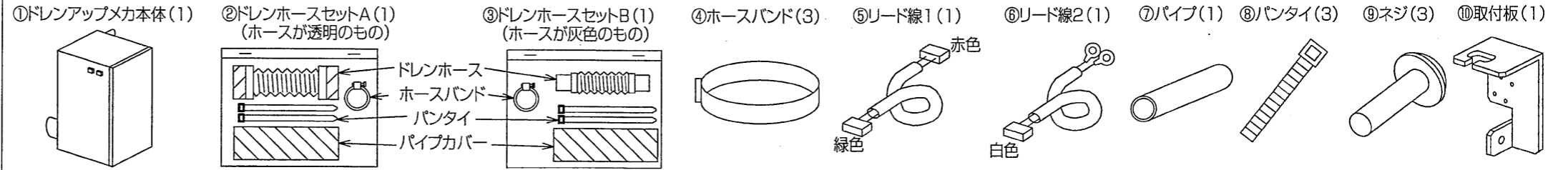


三菱電機 ビル用 エアコン別売部品 R2シリーズ用ドレンアップメカ取付説明書 (PAC-KA40DM)

WT03717X03

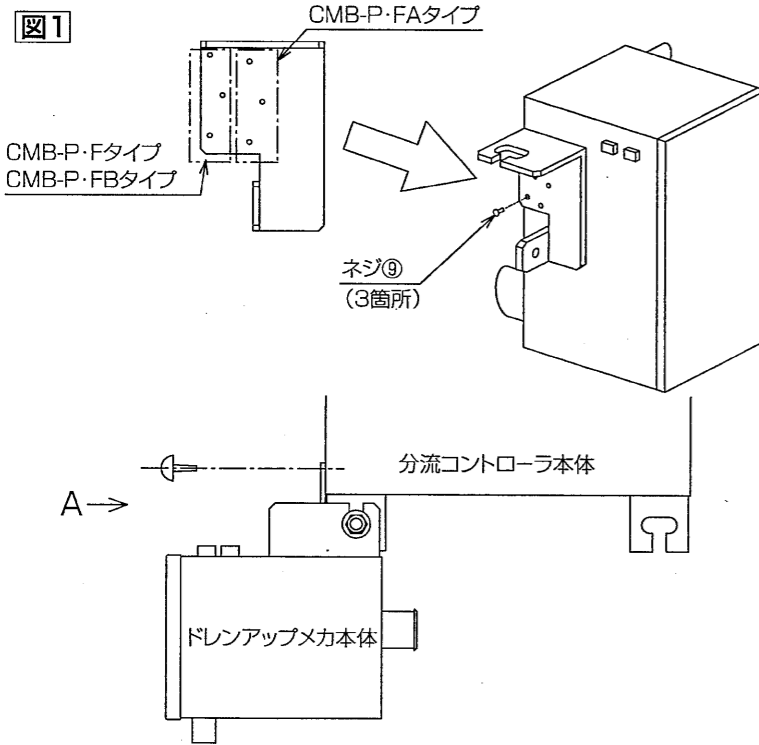
適用機種:分流コントローラ CMB-P104,105,106,108,1010,1013,1016F(A,B)

この別売部品にはこの説明書以外に、下記部品が入っていますのでご確認ください。()内は数量を示します。



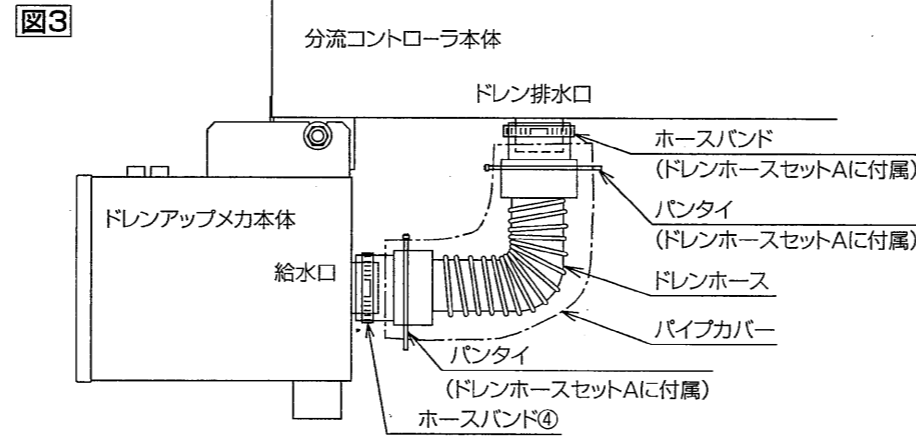
1 ドレンアップメカの取付(図1・2)

- 1) お使いの機種を確認してください。
- 2) 取付板⑩を機種に対応した穴で、ドレンアップメカ本体①に取付けてください。(図1)
- 3) 図2のようにドレンアップメカ本体①を分流コントローラ本体にある吊金具に取付けてください。
- 4) 分流コントローラ本体にあるパネル固定用ネジにてドレンアップメカの取付板を共締めしてください。



2 ドレン配管の接続(図3)

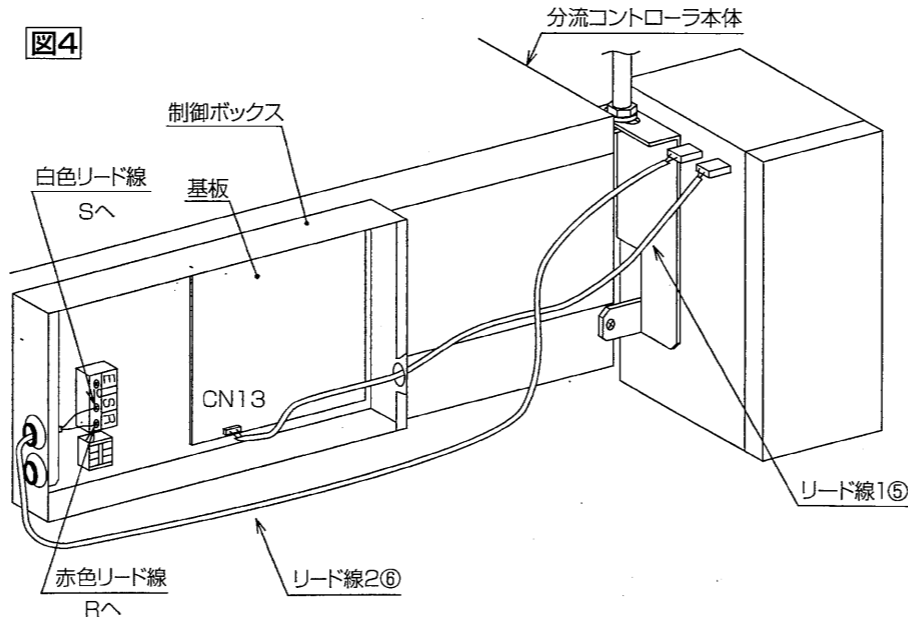
- 1) 既に、分流コントローラに付属しているドレンホース、ホースバンド、パンタイ、パイプカバーが、取り付けられている場合は使用できませんので取り外してください。
 - 2) 分流コントローラのドレン排水口とドレンアップメカ本体の給水口をドレンホースセットA②にて下図のように接続してください。
 - 3) 各接続口は、ホースバンドにて固定してください。
 - 4) ドレンホースのパイプ部(透明の部分)を断熱処理し、パンタイにて縛ってください。
- 注)ドレン配管の断熱が不完全な場合、結露水が天井に滴下する恐れがありますので、しっかりシールしてください。



3 配線の方法(図4)

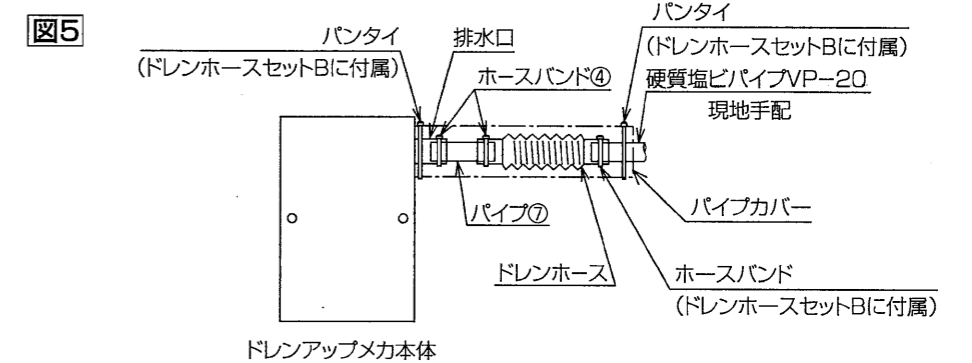
配線をする際は、制御ボックスのカバーを取り外してください。

- 1) ドレンアップメカ本体にあるコネクタ(緑)と、分流コントローラ制御ボックス基板上的CN13(短絡コネクタを外してください。)をリード線1⑤にて接続してください。
- 2) ドレンアップメカ本体にあるコネクタ(白色)と、分流コントローラ制御ボックス電源端子台“R”を、リード線2⑥の赤色リード線と、又、電源端子台“S”は、白色リード線と接続してください。



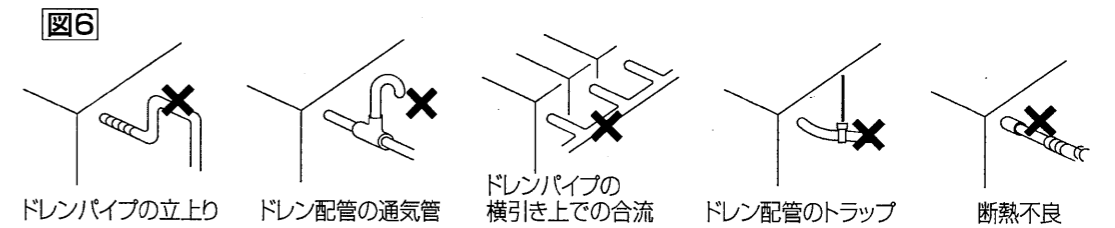
4 ドレン配管施工要領(図5、6)

- 1) ドレンアップメカ本体排水口に、パイプ⑦・ドレンホースセットB③・硬質塩ビパイプVP-20(現地手配)を下図の様に接続して下さい。排水口・パイプ⑦・ドレンホースの接続口は、ホースバンド④で固定して下さい。(ホースバンドはネジ部を上にして固定して下さい)又、ドレンホース・硬質塩ビパイプの接続口は、塩ビ系接着剤にて確実に接着した後に、ドレンホースセットBに付属しているホースバンドにてしっかり止めてください。
- 2) 1)項にて接続の箇所を、パイプカバーにて断熱処理し、パンタイにて縛ってください。



〈ドレン配管注意事項〉(図6)

- ・ドレン配管には十分な断熱を施してください。
- ・ドレン配管の施工が下図のようにならないように注意してください。
- ・ドレン配管の横引きは必ず1/100以上の下り勾配をとってください。



5 試運転(図7)

本体の電気工事・配管工事が完了してから実施してください。

- 1) 分流コントローラの電源を投入してください。
- 2) a.ドレンアップメカ本体のフタを取外し、やかん等で注水(約0.7L)して下さい。注水時ドレンポンプの配線部に水がかからないように注意して下さい。
b.フロートスイッチが作動して、ドレンポンプが運転し、ドレンを排水しますので確認して下さい。ドレンポンプは排水が完了しても約5分間運転を続けます。
c.配管の接続部から水漏れがないことを確認して下さい。
- 3) 排水確認後は、ドレンアップメカ本体のフタを元通りに取付けて下さい。

